

Live Creator

Bracket for Large Display





ARM-61B

URL <http://www.livecreator.co.jp/>

取扱説明書

保存のこと

この度は弊社製品をご採用賜り、誠にありがとうございます。ご設置、ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。「安全上のご注意」は必ずお読みになり、正しくお使いください。

梱包する部品の一覧	添付品
 <p>ブラケット 壁面に直接固定するパーツ。左右1本ずつ2本。 ロック用のブロックつき。</p>	アンカーピン × 6 M6用ナット × 4 M6用金属ワッシャ × 4 金属パイプ × 1
 <p>VESAマウント用バー (M6) 大型液晶ディスプレイの裏面取付穴がM6規格のとき使用。 上下1本ずつ、計2本あり。</p>	
 <p>VESAマウント用バー (M8) 大型液晶ディスプレイの裏面取付穴がM8規格のとき使用。 上下1本ずつ、計2本あり。 M8用ナット、金属ワッシャはご用意ください。</p>	
 <p>M4変換用金属製ワッシャ 大型液晶ディスプレイの裏面取付穴がM4規格のとき、VESAマウント用バー (M8) の8mm規格の穴を4mm規格に変更するのに使用。計4個あり。 M4用ナット、金属ワッシャはご用意ください。</p>	

一般名称	大型ディスプレイ用壁面固定式汎用アーム
商品名 (型番)	ライブクリエイターARM-61B
固定方法	ブラケットで十分な強度のある壁面に直接固定
特長	無関節静止型。壁面とディスプレイ裏面との距離は35.8mm。 ブラケットで固定しますので、一体化し、半永久的に安定します。
耐荷重	max 60Kg
主材質	鋼材および一部プラスチック
モニター取付部	前後・上下の100mm間隔の穴で固定
ケーブル収納方法	特になし

安全上のご注意	
	警告 この表示を無視し、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この製品内部の分解および改造は絶対にしないでください。 この製品の耐荷重に変化をきたし、事故や故障の原因となります。
	この製品内部の点検、調整、修理は、危険ですから絶対にしないでください。 この製品の耐荷重に変化をきたし、事故や故障の原因となります。
	この製品を不安定な場所や脆弱な箇所に絶対に取りつけないでください。 事故や故障の原因となります。
	この製品を振動や衝撃の多い場所に置かないでください。 事故や故障の原因となります。
	この製品に液晶ディスプレイ以外のものをぶら下げたりしないでください。 事故や故障の原因となります。
	この製品に耐荷重以上の液晶ディスプレイは絶対に取りつけないでください。 重大な事故や故障の原因となります。
	壁付けブラケット・ヘッド部を、上下逆さにして取りつけないでください。 重大な事故や故障の原因となります。
	ネジを締めたあとは必ず締め具合をチェックしてください。 チェックを忘れると、重大な事故や故障の原因となります。
	VESAマウント用バーの突き出たピンの部分を、ブラケットの穴に確実にはめてください。はまってないと、事故や故障の原因となります。
	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。
	この製品に水などの液体を入れたり、この製品を濡らしたりしないでください。 さびの原因となり、事故や故障を招くもととなります。

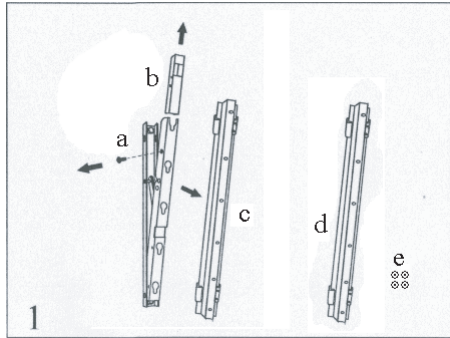
大型ディスプレイ用アーム 保証書 (商品名: ライブクリエイターARM-61B)

- 保証期間内に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使い方での故障した場合は、本書記載内容に基づき無料修理いたします。
- 保証期間内であっても、つぎの場合は有償の修理となります。
 - この保証書の提示がない場合。
 - 保証書に、ご購入の年月日、お名前(貴社名)、取扱い店名がない場合、および保証書の文言が書き換えられた場合。
 - 改造、または不当な修理による故障および損傷。
 - ご購入後の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 火災や天災などによる故障および損傷。
 - 消耗品の交換。

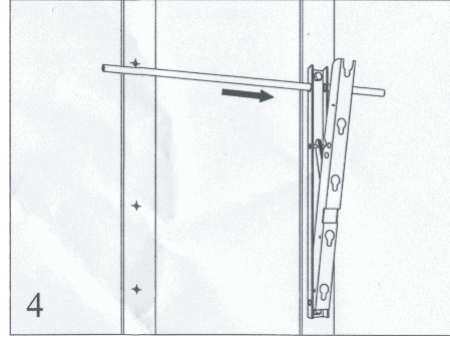
※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This Warranty is valid only in JAPAN.

ご購入年月日		保証期間 ご購入の日より 1年間
お名前		
ご住所		
取扱い店名 (住所 電話)		

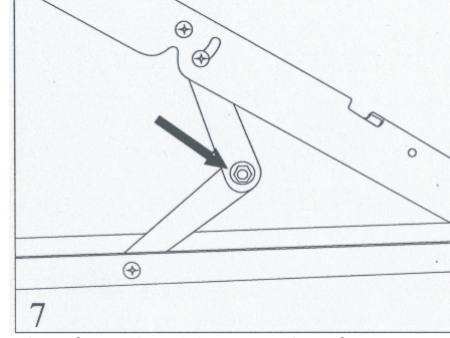
株式会社ライブクリエイター
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-27-4



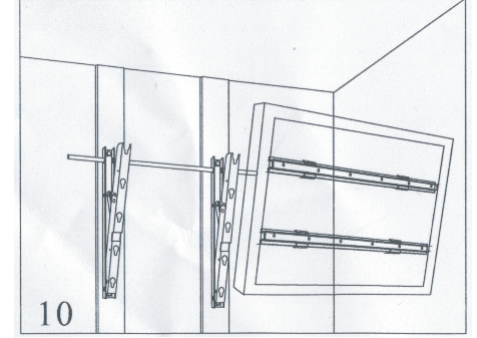
1
パーツの塊からネジ(a)とロック用のブロック(b)をはずします。ばらした部分(c)がディスプレイにつけるVESAマウント用バー(M6)です。梱包には別(d)にVESAマウント用バー(M8)とM8のバーをM4で使用するための変換ワッシャ(e)を4本入れています。



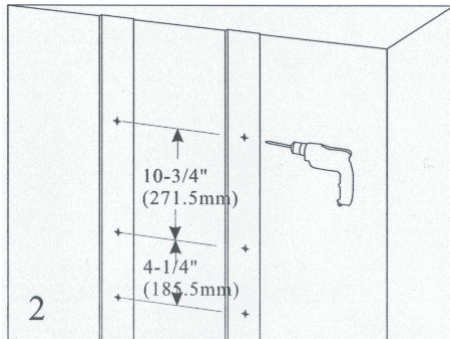
4
直径9mmの金属パイプを壁面に固定したブラケット上部の穴に差し入れます。



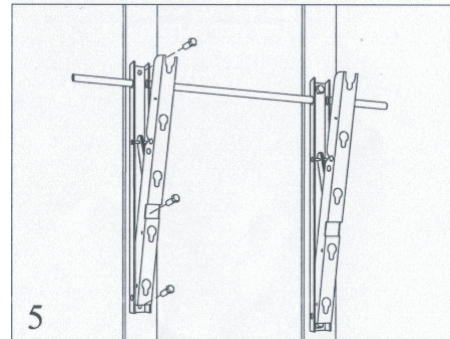
7
ディスプレイの荷重を考慮した上で、ディスプレイを壁にかける角度を決め、上図のボルトを締めます。



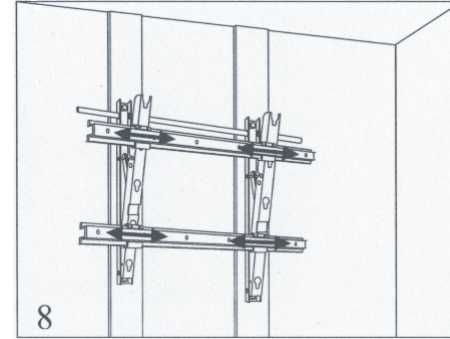
10
ディスプレイをVESAマウント用バーでブラケットに固定します。



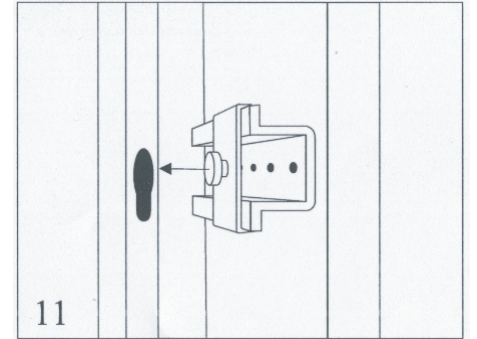
2
直径8mmのドリルを電動ドリルドライバにセットし、壁、または柱に穴を開けます。



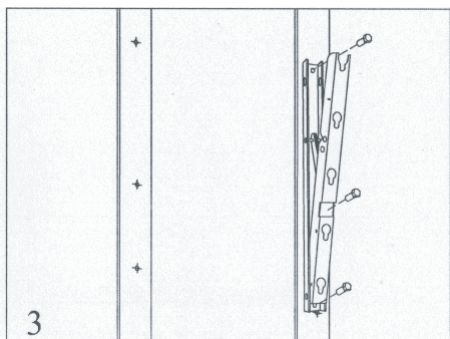
5
金属パイプを固定していない、もう一方のブラケット上部の穴に差し入れます。このブラケットも同梱のアンカーピンなどを用い、壁面に固定します。



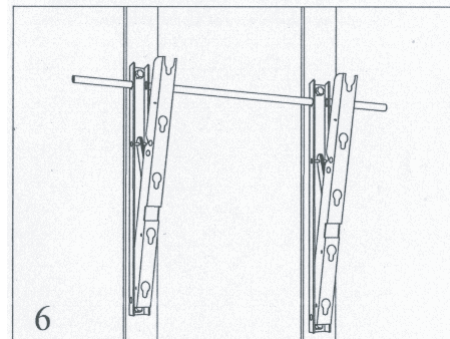
8
VESAマウント用バーを後ろから抱きかかえて固定するフックの位置を調整し、固定します。



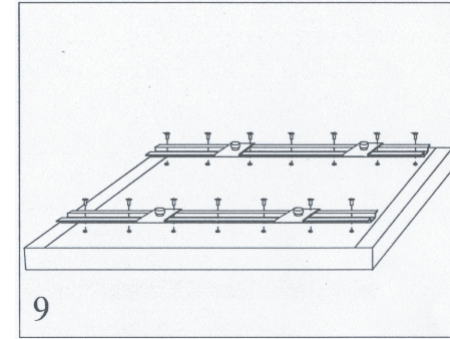
11
固定は、VESAマウント用バーの突き出たピンの部分をブラケットの穴にはめることでおこないます(横から見た図)。



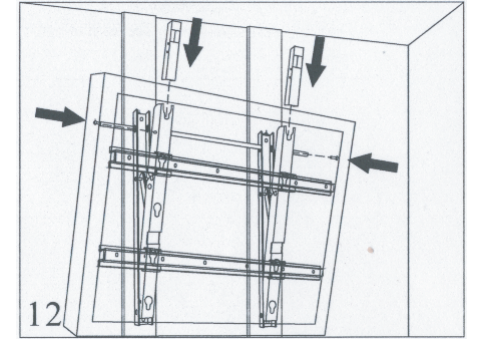
3
同梱のアンカーピンなどを用い、2本のうちの1本のブラケットを壁面に固定します。



6
2本のブラケットが壁面にしっかり固定されたか、チェックします。



9
使用するディスプレイの裏面にあるネジで固定するため穴の直径をはかり(ネジを入れてみてください)6mmの場合はVESAマウント用バー(M6)を、8mmの場合はバー(M8)を、4mmの場合はバー(M8)と変換ワッシャ(e-4本)を用意します。用意したVESAマウント用バーをディスプレイの裏面に固定します。



12
ロック用のブロックをブラケットの上部にはめ、ネジで締め、固定します。

※VESAマウント用バーをディスプレイに固定するためのネジはM6は用意していますが、M8、M4の場合は別にご用意ください。